



呉市が生んだ日本近代洋画の巨匠・南薫造 「南薫造と東京美術学校の生徒たち」展の開催について

呉市が生んだ日本近代洋画の巨匠・南薫造(みなみ・くんぞう)。その生家とアトリエが、呉市安浦町で安浦町歴史民俗資料館(南薫造記念館)として一般公開されています。

■約30年ぶりに、南薫造とその教え子たちの作品を一堂に展示します！

昭和60年の開館記念展の際、東京美術学校(現・東京藝術大学)の教え子たち5名が、南薫造のためにと作品を寄せました。本展では、南薫造と8人の生徒たちの作品を展示し、南薫造の功績と、南の元から巣立った画家たちの個性豊かな作品を紹介します。



南薫造《農村風景Ⅰ》



宮城健盛《桂林夕景》



井上自助《函館の午後》

1. 会 期 令和元年9月5日(木)～12月15日(日)
2. 会 場 安浦町歴史民俗資料館(南薫造記念館)
3. 開館時間 9:00～16:30
4. 展示内容 南薫造 7点
生徒たち(天野丈作・井上自助・荻太郎・手島守之輔・新延輝雄・宮城健盛・山本仁朗・渡辺武夫) 19点
5. 観覧料 一般150円, 高校生90円, 小中学生60円

(呉市いきいきパス保持者, 呉市及び広島中央地域連携中枢都市圏に在住または通学の高校生以下無料)